

■日時 令和元年8月15日(木) ■天候 曇り 天理高校 対 佐賀県立有田工業高校  
 ■球場 明治神宮野球場 第1試合 3回戦 ■試合時間 1時間08分 ■備考 5回コールド  
 ■審判 球審:菊池 塁審:渡邊 濱野 田島

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5									計	安	失
有田工業	西九州・佐賀	0	0	0	0	0									0	2	5
天理	東近畿1・奈良	2	0	12	1	×									15	10	0

**有田工業**

	ポジション			氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	遊			松本 泰星	2	0	0	0	遊ゴ		二ゴ								
2	三			坂口 海音	2	0	1	0	捕邪			三安							
3	捕			中村 優樹	2	0	1	0	中3			三選							
4	投			市川 敬祐	2	0	0	0	三邪			三ゴ							
5	中			湯下 慎悟	2	0	0	0		三振		三振							
6	一			池田 大紀	2	0	0	0		二直			三ゴ						
7	二			高木 凱世	2	0	0	0		中飛			三振						
8	右	左		松尾 純之介	2	0	0	0			三振		二直						
9	左			松本 純一	1	0	0	0			三振								
9		右		吉田 翔駿	0	0	0	0											
合計					17	0	2	0	残塁:2 併殺:0										
備考																			

■バッテリー

投手
市川 敬祐

捕手
中村 優樹

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
市川 敬祐	4	31	10	3	5	5

**天理**

	ポジション			氏名	打	得	安	点	1	2	3	3	4	5					
1	遊			片山 幸輔	4	2	2	1	三飛		三安	右安	二ゴ						
2	三		中	清水 勇人	4	4	1	0	遊失		二失	一失	左3						
3	二			片山 優馬	4	1	1	1	三ゴ		一飛	左2	一飛						
4	中		投	窪田 正喜	3	3	2	3	中2		四球	右本	三振						
5	左			野口 翔大	3	1	3	3	遊安		左2	中安							
6	一			紺谷 雄大	2	1	1	2	二ゴ		右安	四球							
7	右			片山 陽平	1	1	0	0		三振	死球								
7		打	右	堀田 良之	0	0	0	0					死球						
8	捕			木下 慶充	2	1	0	0		投ゴ	四球	遊ゴ							
9	投			沖 勇輝	3	1	0	1		三振	三選	三ゴ							
9			三	有木 直也	0	0	0	0											
合計					26	15	10	11	残塁:4 併殺:0										
備考																			

■バッテリー

投手
沖 勇輝
窪田 正喜

捕手
木下 慶充

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
沖 勇輝	4	14	2	4	0	0
窪田 正喜	1	3	0	1	0	0

■戦評

昨日からの特別継続試合終了後に神宮球場で行われた準々決勝第1試合は13連覇向け盤石のスタートを切った天理高校と中断時間を含め5時間弱に渡った2回戦をサヨナラで制した有田工業高校の対戦となった。先攻の有田工業は初回二死後3番中村が天理先発沖の初球を捉え右中間を深くと破る三塁打を打ち先制の好機を迎えるも後続を断たれ無得点に終わる。一方の天理はその裏敵失の走者が連続ワイルドピッチで1点先制。なおも4番5番の連打でもう1点追加しこの回2点を先制する。3回裏には1番片山がセーフティバントで出塁すると敵失と四球で一死満塁の好機から5番野口の適時二塁打で二人が返りまず2点。続く6番紺谷の適時右前打でもう2点追加。四死球で満塁後9番沖の内野安打でもう1点。2巡目に入り1番片山の適時右前打でもう2点。敵失で1点追加。3番片山の適時二塁打でもう1点。とどめは4番窪田の右翼越え3点本塁打。この後も安打と四死球で満塁の好機を作るも有田工業守備陣が踏ん張り追加点を許さなかったが天理は打者18人で12点を奪う猛攻を見せた。4回裏にも1点を追加した天理が5回コールド15-0で勝利し準決勝に駒を進めた。敗れた有田工業だが前日の疲れを見せずに最後までキビキビとした動きを見せ好印象のチームであった。